

## 研究会委員の主な研究業績

(2018年4月1日から2019年3月31日までに発表のもの、5点以内)

蓮見 雄

- (論文) 「アリババとロシア AliExpress はロシアブランドグローバル化のプラットフォーム？」三菱UFJ銀行 国際業務部『MUFJ BK Global Business Insight EMEA & Americas』(Web誌), 2019年1月。
- (論文) 「ロシアの東方シフトと対中国貿易構造の変化」『ロシア・ユーラシアの経済と社会』第1033号, 2018年10月。
- (論文) 「ドル離れのロシア 経済制裁受けエネルギーで人民元シフト」『週刊エコノミスト』第96巻18号, 2018年4月。
- (学会発表) 「多極化する世界とロシアのエネルギー戦略」上智大学ハル賓学院顕彰基金シンポジウム「21世紀のロシアのエネルギー戦略」, 於: 上智大学, 2019年1月。
- (学会発表) 「欧州近隣政策 (ENP) の波及と課題」グローバル・ガバナンス学会第11回大会, 於: 東京外国語大学, 2018年5月。

池上 岳彦

- (共著) 財務省財務総合政策研究所財政史室編『平成財政史 平成元～12年度 第8巻・資料(1) [総説・財政会計制度・予算・特別会計・政府関係機関]』(「予算解説」のうち「平成元年度～平成4年度」「中期的財政運営」及び「中期統計」を単独執筆) 大蔵財務協会, 2019年1月。
- (共著) 「第1章 日本における福祉財政の特徴」高端正幸・伊集守直編『福祉財政 [福祉+]』ミネルヴァ書房, 2018年9月。
- (論文) 「普遍主義的サービスと選別主義的サービス カナダの場合」『地方財政』第57巻第12号, 2018年12月。
- (論文) 「地方税の『偏在是正』を超える改革」『都市問題』第109巻第12号, 2018年12月。
- (論文) 「平成30年度税制改正大綱を評価する 財政学の観点から」『税研』第199号第34巻第1号, 2018年5月。

林 采成

- (著書) 『飲食朝鮮 帝国の中の「食」経済史』名古屋大学出版会, 2019年2月。

- (著 書) 『鉄道員と身体: 帝国の労働衛生』京都大学学術出版会, 2019年1月。
- (共 著) 『構造的 大不況期 日本経済の 進路』博文社, 2018年9月。
- (論 文) “Reclamation Projects and Development of Agricultural Land in Colonial Korea,” *The Review of Korean Studies*, Vol. 21, No. 2, pp. 7-35, 2018年12月。
- (学会発表) 「日本国有鉄道の経営分析 生産性と収益性を中心として」鉄道史学会全国大会「日本国有鉄道 (JNR) の再検討」, 於: 駒澤大学, 2018年11月。

## 湊 照宏

- (共 著) 『戦後東アジア』日本植民地研究会編 『日本植民地研究の論点』岩波書店, 2018年4月。
- (論 文) 「1930年代半ばにおける台湾甘蔗作農家の経営収支」富澤拓志・小林篤史・古谷眞介編 『グローバル化とその反発: 生活・移動・通商』大阪産業大学アジア共同体研究センター, 2019年3月。
- (学会発表) Price Fluctuations of Japanese Foreign Currency Bonds in the New York Stock Exchange during the 1930s, World Economic History Congress 2018, 於: MIT, 2018年8月。
- (その他) 「台湾拓殖会社の直営事業と分社化」立教大学経済学部主催国際シンポジウム「植民地台湾の産業と企業」, 於: 立教大学, 2019年1月。

## 二宮 健史郎

- (論 文) 「ポスト・ケインズ派マクロ動学分析の方法」*CRR Discussion Paper*, J 70, Faculty of Economics, Shiga University, 2019年1月。
- (論 文) 「金融構造の変化を考慮したポスト・ケインズ派マクロ動学: 展望」*CRR Discussion Paper*, J 67, Faculty of Economics, Shiga University, 2018年9月。
- (論 文) “Profit Sharing, Labour Share, and Financial Structure (with Hiroyuki Takami)” *Evolutionary and Institutional Economics Review*, 15 (1), 2018年6月。
- (学会発表) 「金融不安定性のマクロ動学 (大月書店)」制度的経済動学研究会, 於: 京都大学, 2018年7月。

## 坂本 雅士

- (共 著) 『現代税務会計論』(坂本雅士編著) 中央経済社, 2018年4月。

- (論 文) 「新たな収益認識と法人税法 解釈論上の課題を中心に 」(坂本雅士, 東条美和, 高橋絵梨花) 『立教経済学研究』第72巻3号, 2019年1月。
- (そ の 他) 「教育資金をめぐる税務」, 「法人税法第22条の2の読み方」 『税研』204号, 2019年3月。
- (そ の 他) 「法人税法22条4項について～公正処理基準及び平成30年度税制改正の影響等～」日本公認会計士協会 租税調査会 (租税政策検討専門委員会), 日本公認会計士協会会議室, 2018年12月。
- (そ の 他) 「中小企業の会計・税務 収益認識基準への対応 」 『税研』第201号, 2018年9月。

#### 關 智一

- (共 著) 『グローバル化とイノベーションの経営学 開かれた市場と企業組織による調整』(秋野晶二・關智一・坂本義和・山中伸彦・井口知栄・荒井将志編) 税務経理協会, 2018年10月。

#### 関口 智

- (論 文) 「税制改正大綱 残された課題 (下) 税源偏在緩和, 交付税が筋」日本経済新聞朝刊 『経済教室』, 2018年12月。
- (論 文) 「イギリス及びスウェーデンの予算過程における租税支出と会計検査院 付加価値税の租税支出を意識して 」 『会計検査研究』第58巻, 2018年9月。
- (論 文) 「地方自治体の決算と中央政府による予算編成との関連: イギリスの事例」 『地方財政』第57巻5号, 2018年5月。
- (学会発表) 「日本の地方税制改革と財源保障: 近年の変遷と現状」日本地方財政学会第26回大会国際交流セッション, 於: 甲南大学, 2018年6月。
- (そ の 他) 「トランプ税制と財政」日本公認会計士協会 CPE 本部主催研修会, 於: 公認会計士会館, 2018年7月。

#### 首藤 若菜

- (著 書) 『物流危機は終わらない 暮らしを支える労働のゆくえ』岩波新書, 2018年12月。
- (論 文) “How Differences in the Unionization Strategy of Non Regular Workers Affect the Nature of Union Activity; Consulting Case Studies of Supermarket Chains in Japan and South Korea,” *Korean Journal of Industrial Relations*, Vol. 29, No. 1, 2019年3月。
- (論 文) 「トラック業界の長時間労働問題」全国労働基準関係団体連合会 『中央労働時報』

第1239号, 2018年11月。

- (論文) 「国際的労使関係の可能性を考える」日本 ILO 協議会 『Work & Life 世界の労働』, 2018年4月。
- (学会発表) “The Unionization and Union Activities of Non regular Supermarket Workers; A Comparison of South Korea and Japan,” 18<sup>th</sup> International Labour and Employment Relations Association World Congress, 2018年7月。

田島 夏与

- (その他) “A New Perspective on Agglomeration Economies in Japan: An Application of Productivity Analysis. Otsuka, Akihiro. Singapore: Springer, 2017. 195 pages, Price: EUR 110. ISBN#: 9789811064906 (online) 9789811064890 (print)” Springer, *Papers in Regional Science* (98巻1号), 2019年2月。

菊池 雄太

- (著書) *Hamburgs Ostsee und Mitteleuropahandel 1600 1800. Warenaustausch und Hinterlandnetzwerke*, Böhlau, 2018年11月。
- (研究ノート) 「ハンザ商人の事業組織をめぐって：ネットワーク論と制度論の限界と可能性」『歴史と経済』第60巻第3号, 2018年4月。

菊池 航

- (共著) 『人口減少社会における自動車産業 中国地方の自動車産業集積に考える課題解決に向けた糸口』(一般財団法人機械振興協会経済研究所編) 機械振興協会経済研究所, 2019年3月。
- (共著) 『中小企業の熱意が田川を変えていく：2017年田川市中小企業振興基本調査』(立教大学社会情報教育研究センター編) 福岡県田川市産業振興会議, 2019年2月。
- (共著) 『グローバル化とイノベーションの経営学 開かれた市場と企業組織による調整』(秋野晶二・關智一・坂本義和・山中伸彦・井口知栄・荒井将志編) 税務経理協会, 2018年10月。
- (書評) 「書評 佐伯靖雄著 『自動車電動化時代の企業経営』」『ASD 研究年報』(立命館大学オートモーティブ・システム・デザイン研究会編), 2019年2月。
- (資料) 『久保恒彦オーラル・ヒストリー：繊維から自動車販売への「細胞分裂」, そして美術館』(塩地洋・渡邊純子・芦田尚道・菊池航編) 『法政大学イノベーション・マネジメント研究センター Working Paper Series』第193号, 2018年6月。

櫻本 健

- (共 著) 『ひとが育ち自然と産業が息づくまちを目指して中小企業の熱意が田川を変えていく 2017年田川市中小企業振興基本調査』三恵社, 2019年2月。
- (共著・論文) 「福岡県田川市中小企業振興基本調査の分析結果概要 2017年度調査から見える地方中小企業の課題」『社会と統計』社会情報教育研究センター第5号, 2019年1月。
- (論 文) 「デジタルエコノミーの興隆によってもたらされる 国民経済計算・経済統計における捕捉方法の進化」『季刊国民経済計算』(内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部編) 第164号, 2018年12月。
- (論 文) 「デジタルエコノミーの伸張による GDP に対する影響 地理的 GDP とアメリカでの研究を受けて」『統計』(日本統計協会編), 2018年10月。